



広島市中広地域包括支援センターだより

地域包括支援センターは、65歳以上の方のよろず相談窓口です。介護や健康、福祉等の様々な相談に主任介護支援専門員や社会福祉士、保健師・看護師等の専門職が応じています。必要に応じて地区社協や民生委員、医療機関や公的機関等と連携し、様々な角度から解決に向けた支援を行います。介護保険の代行申請や利用に関するご相談も可能です。相談は全て無料ですのでお気軽にご連絡下さい。

中広地域包括支援センターの担当地域

新庄町・大芝・大宮・楠木町・三篠北町・三篠町・打越町・三滝町・三滝本町・三滝山・山手町・竜王町・横川町・横川新町・中広町

介護予防・日常生活支援総合事業

広島市では平成29年4月から開始した事業です。要支援1、2の認定を受けた方や基本チェックリストにより生活機能の低下が見られた方（事業対象者）が利用出来る「介護予防・生活支援サービス事業」と65歳以上の全ての方が利用出来る「一般介護予防事業」があります。

「介護予防・生活支援サービス事業」では短期集中型サービスとして、リハビリ専門職や管理栄養士が居宅を訪問するサービス、デイサービスセンター等で専門職が運動指導を行うサービス等があります。住み慣れたご自宅で自分らしく暮らし続けるために、高齢者の皆様の介護予防と自立した日常生活を送る事を支援する事業です。

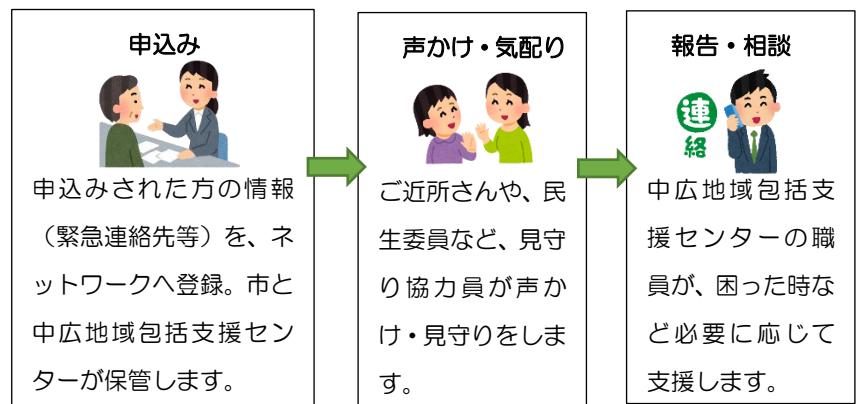
詳しくは包括支援センターまでご連絡下さい。

地域介護予防拠点整備促進事業

地域介護予防拠点整備促進事業とは、地域住民の方が地域の歩いて通える場所に介護予防に取り組む運動の場を作る事を目的とした事業です。地域の方々が主体ですが、包括支援センターは皆様のやる気を支援していきます。専門職と連携し、運動指導や体力測定等、どのように活動していくかを、皆様と一緒に考えます。

高齢者地域支え合い事業

地域の社会福祉協議会や、民生委員、児童委員、町内会、地域福祉推進員等の地域団体、ご近所の皆様が一体となって、高齢者の方を見守り、支え合う事を旨とする事業です。包括支援センターがお手伝いしています。



中広圏域認知症支援体制づくり

「やさしさあふれるまちづくり・認知症はこわくない」をテーマに、地域住民と介護保険の関連機関（デイサービスやグループホーム、施設等）と一緒に認知症の勉強会（平成29年7月～9月）を開催し、地域の中でどんな事が出来るか等の意見交換を行いました。認知症になっても安心して住み続ける事ができる町づくりを、これからも皆様と一緒に考えていきたいと思っております。

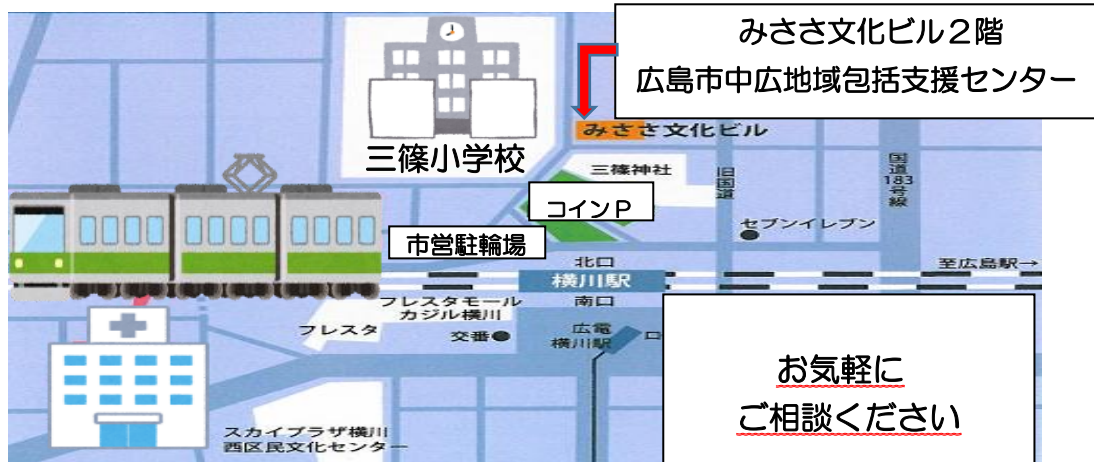
認知症サポーター養成講座

中広中学校で、認知症サポーター養成講座を開催しました。生徒さんや先生方に、寸劇等を通して認知症の正しい理解をして頂き、認知症の方を支えるサポーターになって頂きました。

※認知症サポーターとは・・・

友人や家族に認知症についての知識を伝える、認知症になった方やそのご家族の気持ちを理解するように努める等、活動内容は様々です。

案内図



- 🏠 住所 〒733-0003
 - 🏠 広島市西区三篠町1丁目8番21号
 - 🏠 電話 (082)509-0288
 - 🏠 FAX (082)230-8190
- 受付時間 8:30～17:30（土曜は午前中）
※日・祝日、8/15、年末年始を除く